

藝文協だより

第193号

平成19年9月
社団法人富山県芸術文化協会
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)

平成19年度事業計画承認される

— 第36回理事会 第19回総会 —



社団法人富山県芸術文化協会の第三十六回理事会が、五月二十三日(水)午後二時から富山県民会館三〇四号特別会議室で、理事、参事、監事など関係者約百名の出席を得て開催されました。

最初に平成十八年度の事業報告、決算報告があり、続いて平成十九年度の事業計画(案)と予算(案)が審議され、いずれも承認されました。

三時三十分からは、岩元達弘県生活環境文化部長、五十嵐信夫文化振興課長を来賓に迎え、第十九回総会を開催し、理事会で承認の協議事項について審議承認が行われました。

役員、事務局の異動(二ページに掲載)が一部ありました。

今年度の事業には第十三回富山県いけばな公募展、第三十二回富山県青少年美術展、第三十回富山県子どもフェスティバルなどがあります。また、九月と十月に新利賀山房で、十二月に富山県民小劇場で、「とやま舞台芸術祭」が開催されます。「芸術文化指導者招へい事業」は五年目に入ります。

海外派遣事業は、「上海」子ども芸術交流事業「こどもバレエ遼寧省派遣事業」等があり、いずれも承認されました。

なお、新しい工夫で開催される「とやまの芸術家交流発信普及事業(県民ふれあい公演)」や、共催事業として「第六十二回県展」「南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ'07」など、今年も多彩な事業が展開されます。

平成19年度事業計画

主催事業

①第32回富山県青少年美術展

9月15日(土)～18日(火)

富山県民会館美術館・展示室・

ギャラリーA・B・C

②第30回富山県こどもフェスティバル

〔展示部門〕

11月23日(金)・祝～25日(日)

富山県民会館美術館

〔演示部門〕

11月24日(土)

富山県民会館ホール

③国際芸術文化交流事業

④芸術文化指導者招へい事業

⑤「藝文協だより」193号～197号刊行

⑥総合文芸誌「とやま文学」第26号刊行

⑦総合機関誌「藝文とやま」第36号刊行

⑧芸術鑑賞

未定

⑨県民芸術文化祭2007参加

第56回富山県芸術祭

6月～平成20年2月

県内一円

加盟34団体

⑩第13回富山県いけばな公募展

7月21日(土)～22日(日)

富山県民会館地下展示室

⑪国際交流事業

ア 第6回国際友好美術交流展

(派遣期間)9月16日(日)～25日(火)

イ 生活文化展

富山県高岡文化ホール

9月22日(土)～24日(月)・祝

②平成19年度県民ふれあい公演

調整中

③中央通アートプロムナード

4月5日(木)～平成20年4月1日(火)

北陸銀行本店中央通シヨールウ

インドウ

④ほくぎんアートギャラリー

4月5日(木)～平成20年4月1日(火)

北陸銀行本店

共催事業

①第62回県展

6月2日(土)～8日(金)

富山県民会館・富山県立近代

美術館・富山県水墨美術館

②とやま舞台芸術祭2007

ア 詩吟・剣詩舞・民謡シヨイン

ト公演

9月29日(土)～30日(日)

新利賀山房

イ 全日本地域選抜モダンダンス・

ガラ・イン利賀2007

10月7日(日)

新利賀山房

ウ 古典と現代を融合した創作舞

踊公演・プラハバントマイム公演

12月14日(金)～16日(日)

富山県民小劇場オルピス

③越中アートフェスタ2007

12月1日(土)～5日(火)

富山県民会館

④南砺市いなみ国際木彫刻

キャンプ'07

8月18日(土)～9月1日(日)

南砺市いなみ木彫りの里周辺

(大門川河川公園・芸術の森公園)

⑤第1回とやま世界こども舞台芸術祭準備調査事業

平成19年4月～20年3月

直江 光晴

その他事業

①富山・ハンガリー芸術文化交流

流25周年記念劇団文芸座ハン

ガリー公演」派遣事業

〔県補助金を伴わない派遣〕

(派遣期間)4月26日(木)～5月8日(火)

(派遣先)ハンガリー・デブレツ

エン市、ブダペスト市

②「馬山国際演劇祭」劇団文芸座派

遣事業

〔県補助金を伴わない派遣〕

(派遣期間)7月26日(木)～8月1日(火)

(派遣先)韓国・慶尚南道馬山市

〔参事〕

(退任)

栗島 宗昭

石金 宗玲

今井 宗秀

亀井 宗珠

小坂 明子

直江 光晴

(新任)

加藤 宗惇

島 ふき子

丸著 芳悦

余川 宗弘

事務局の異動

〔事務局参与〕

(退任)

鶴谷 登(逝去)

飯塚 幸子

〔事務局幹事〕

(退任)

富山満喜子

〔事務局次長〕

(新任)

佐伯 悦子

飯塚 幸子

(7月1日付県の異動により退任)

〔事務部長〕

(退任)

中葉 博文

〔事業部長〕

(新任)

橋本 隆

〔事務主任〕

市井 和彦

〔主事〕

(新任)

大野 裕美

〔書記〕

川口 公美

受託事業

①県民芸術文化祭2007総合フ

ェスティバル事業

ア オープニングフェスティバル

富山県高岡文化ホール

9月22日(土)

ウ 古典と現代を融合した創作舞

踊公演・プラハバントマイム公演

12月14日(金)～16日(日)

富山県民小劇場オルピス

③越中アートフェスタ2007

12月1日(土)～5日(火)

富山県民会館

「藝文とやま」 第35号発刊

「藝文とやま」第35号が、顧問の梅沢直正北日本新聞社社長の巻頭言「感性の輝き」を始めとし、特集「富山の文化を支えるもの」として越中の象徴「立山」を取り上げて、広い観点から立山の文化性を考究し、充実した出来映えを示している。

言うまでもないことだが、「藝文とやま」は協会の年鑑としての性格から、写真と記事とによる記録的側面をもつと同時に、会員による文化論、芸術論が展開されている貴重な刊行物である。その意味で、会員全員に配布して、協会の現況、富山の芸術文化の現時点での活動をお知らせしている。ご高覧とご高評を切に乞うところである。

藝文とやま



文化庁長官シンポジウム

青木保文化庁長官を迎えて「文化芸術懇談会」が四月十九日(木)、高岡駅前ウイング・ウイング高岡で開催された。会場を埋めた聴衆の前に、可西舞踊研究所の舞踊公演「富山に伝わる三つの民謡」を鑑賞し、新任の青木長官から日本の文化への新しい展望の話があったあと、石井知事、橋高岡市長の挨拶があった。懇談会では、まず、文化庁の水田功企画調整官から文化芸術に関する基本方針(平成十九年二月閣議決定)の解説があり、引き続き、青木長官に、地

元富山で活躍する方々、伊東順二教授(富山大学)、上野幸夫教授(職藝学院)、可西晴香代表(可西舞踊研究所)を交えたパネリストによる「文化力で地域から日本を元気にする」テーマでのシンポジウムが、伊藤哲夫教授(富山大学)の司会で開かれた。伊東教授は新しい美術館のあり方を中心に、上野教授は古民家、社寺などの文化財建造物の修復の観点から、可西代表は国際交流の体験から得られたものなどを紹介して、まさしく富山の文化がいかにして日本を元気にしているかを明らかにされたという印象を持った。



高岡地区の「文化遺産群」を世界遺産に登録しようとする高岡市の動きを支援する事業として、有意義であった。

ハルトン美術キャンプ(ハンガリー)に 初参加の藤井武さん

初参加の藤井武さん

富山とハンガリーハイドゥ・ビハール県との文化交流は25周年を迎えたが、近年、美術分野での交流が、友好美術交流展や美術キャンプ参加などで深まってきている。

今回、ハンガリー有数のリゾート地ハルトン湖畔で、五月二十五日から六月四日に開催された美術キャンプに、日本から初めて、しかも国外作家として只一人、藤井武さんが指名招待により参加された。

藤井さんは、今まで何回か参加したハルトンバードジ美術キャンプの経験があったから、また、そこで親しくなったハンガリーの作家たちの懐かしい顔が並んでいたこともあって、初参加にありがちな無用の緊張感もなく、大いに交流と作品制作に励むことができ、充実した日々を送ったという実感があつたと語られた。

「多彩なプログラムが組み立てられていて、あつという間の滞在だったが、心に残るいい経験を積むことができた」ということだ。



リーとの美術交流に新しい窓が開かれたと言えよう。今後への期待が大きい。

「とやま文学」 25号合評会

25号に掲載されている「とやま文学賞」受賞作、小説「先生と帽子」(山村睦)と俳句「壺中の天」(手操直美)、その他の佳作入選作品や招待作品、および特集「久世光彦」を巡る合評会が六月三日(日)、午後二時から教育文化会館四〇一号室で行われた。

当日の問題点は、招待作品の選び方に関するものであった。紙面の配分は、おおよその目分量で、三分の一が文学賞関係、三分の一が招待作品、そして残る三分の一が特集ということになる。従って、招待作品が、ある意味で富山の文学界を代表するものでなくてはならないし、協会に所属する文学関係者がその作品を発表する場となることも重要であることになる。編集委員の編集者としての眼力と睨みが問われることにもなるので、協会のメンバーの「我らの雑誌」という認識が望ましいという声もあつた。

第六十二回県展

● 県民会館美術展示場に併せて初めて近代美術館と水墨美術館の三会場で開催！

県内最大規模の「美術公募展」である県展は、昨年度から我が芸術文化協会の共催事業となっているが、今年度の第六十二回県展は一般公募が県民会館、会員出品が県立近代美術館（洋画、彫刻、写真）と水墨美術館（日本画、工芸、書）をそれぞれ会場として、六月二日（土）から八日（金）まで開催された。

一般公募は一三〇三点（昨年度より十四点減少）あったが、入賞・入選作七〇〇点（入選率は五十三・七％）、会員出品百三十七点、そ



れに昨年度の大賞作品九点を加え、計八百四十六点の作品が展示され、県民の鑑賞に供された。

開会式は二日午後一時から県民会館ロビー（カミート）で行われ、受賞作の表彰式は五日（火）県民会館三〇四号室で挙行され、各作家のすばらしい創意欲とその成果が顕彰された。

八日以降、入賞作品などは、巡回展として、南砺市福野文化創造センター、射水市新湊中央文化会館で、順次展示された。



各部門の大賞受賞者と県展会員大賞受賞者は次の方々です。

〔県展 大賞〕

日本画部門	溝口 巖
洋画部門	松井亜紀比古
彫刻部門	森田 一成
工芸部門	石原 京子
書部門	高田 直子
写真部門	大嶋 芳伸
洋画部門	吉川 信一
工芸部門	川原 和夫
写真部門	向井 俊久

〔県展会員大賞〕

平成十九年度

芸術文化指導者招へい事業邦楽部門

六月二日（土）・三日（日）、芸術文化指導者招へい事業の邦楽部門ワークショップを、河崎雅都美プロデュースで開催しました。今回は全体のトップを切ったの邦楽部門のワークショップでした。富山市民芸術創造センターで、菊重精峰先生を講師に迎え、箏、三絃、十七絃、尺八の基本演奏や邦楽の演奏法の高度な技術と合奏を中心に指導していただきました。

会場は受講した邦楽協会会員のみなさんの熱気に包まれていま



第十二回 富山県いけばな公募展

七月二十一日（土）・二十二日（日）の両日、「第十三回富山県いけばな公募展」が富山県民会館地下展示室を会場に開催されました。県内各流派を代表する二百五十名と一般公募五十四名による力作が出品され、二日間で五千八百七十名の観客が会場に詰めかけました。会場は、季節の花々の魅力を十分に表現した個性あふれる作品によって、梅雨の蒸し暑さを吹き飛ばす涼しげな雰囲気にも包まれていました。

このほか、吹奏楽・洋舞・オーケストラ・合唱・日本舞踊などの招へい事業を予定しています。

開会式では酒井和佳子実行委員長、梅沢直正北日本新聞社代表取締役社長のあいさつ、林時彦県生活環境文化部長の祝辞に引き続き、平田純芸文協会会長を加えた四人によるテープカットで開幕しました。一般公募の中から、次の五名の方々に平田会長から奨励賞と記念品が贈られました。

〔奨励賞〕

杉林 和美 寺越 千佳
吉岡 未希 城戸 夏生
今村みどり



寺 社団法人 富山県芸術文化協会役員名簿

平成19年9月

役員	区分	氏名	備考	役員	区分	氏名	備考
最高顧問	学識経験	中 沖 豊	前富山県知事	理事	演 劇	谷 井 美 夫	富山県演劇団体連絡協議会代表
顧問	学識経験	八 嶋 健 三	富山市民文化事業団理事長 (財)富山コンベンションビューロー会長	◇	高 校 演 劇	小 野 田 裕 司	富山県高校演劇研究協議会代表
◇	◇	屋 敷 平 州	元富山大学教授	◇	日 舞	藤 間 勘 寿 弥	富山県日本舞踊協会代表
◇	◇	西 頭 德 三	富山大学学長	◇	洋 舞	可 西 晴 香	富山県洋舞協会代表
◇	◇	金 岡 祐 一	富山国際大学学長	◇	舞 台 技 術	久 郷 秀 男	富山県舞台技術研究会代表
◇	◇	堤 剛	桐朋学園大学院大学学長	◇	詩 吟 剣 舞	樋 口 岳 桂	富山県詩吟剣舞連盟代表
◇	報 道	梅 沢 直 正	北日本新聞社社長	◇	民 謡 (保 存)	木 谷 政 一	富山県民謡民舞連盟代表
◇	◇	飛 田 秀 一	富山新聞社社長	◇	民 謡 (普 及)	高 田 幸 男	とやま民謡民舞団体協議会代表
◇	◇	平 石 富 男	NHK富山放送局長	◇	児 童 文 化	尾 島 き み 枝	富山県児童文化研究会代表
◇	◇	横 山 哲 夫	北日本放送社長	◇	児 童 文 学	宮 本 佐 智 夫	富山県児童文学協会代表
◇	◇	上 田 宗 彦	富山テレビ放送社長	◇	創 作 評 論	谷 内 田 重 次	とやま同人誌会代表
◇	◇	池 森 武 宣	チューリップテレビ社長	◇	詩	田 中 勲	富山県詩人協会代表
◇	◇	北 川 敏 範	富山エフエム放送社長	◇	短 歌	江 沼 半 夏	富山県歌人連盟代表
◇	◇	成 田 尚 武	富山県ケーブルテレビ協議会会長	◇	俳 句	中 坪 達 哉	富山県俳句連盟代表
参 議	日 本 画	成 斎 藤 清 策	日本画家	◇	連 句	二 村 文 人	富山県連句協会代表
◇	◇	大 横 山 豊 介	彫刻家	◇	川 柳	仲 俣 新 一 子	富山県川柳協会代表
◇	彫 刻 芸	尾 長 角 勲	工芸家	◇	華 道	堀 田 一 宗 秀	富山県華道連合会代表
◇	◇	大 坪 島 照 信	吹奏楽指揮者	◇	茶 道	今 井 宗 秀 生	富山県茶道連盟代表
◇	音 楽	田 中 秀 子	洋舞家	◇	学 識 経 験	得 青 柳 志 郎	富山県美術連合会会長
◇	洋 舞 節	白 井 千 穂 子	服飾研究家	◇	◇	青 浅 岡 節 夫	書家
◇	学 識 経 験	八 尾 正 治	郷土史家	◇	◇	宮 口 侖 迪	音楽家
◇	◇	定 塚 武 敏	美術評論家	◇	◇	山 口 翰	地域文化研究家
◇	◇	岡 崎 星 秀	華道家、彫刻家	◇	◇	米 原 寛	舞台照明家
◇	◇	久 泉 迪 雄	歌人	◇	◇	舟 本 幸 人	郷土史研究家
				参 事	書	江 幡 春 涛	芸文協事務局長
				◇	◇	山 崎 耕 雪	書家
				◇	◇	黒 瀬 越 嶺	書家
				◇	◇	経 澤 婦 帆	書家
				◇	◇	浜 谷 芳 仙	書家
				◇	◇	山 本 文 雄	書家・北陸書道院代表
				◇	◇	青 柳 石 襄	書家
				◇	◇	大 森 川 巨 邨	書家
				◇	◇	大 谷 弓 子	富山県児童美術研究会代表
				◇	児 童 画	中 川 洋 司	演奏家
				◇	オ ー ケ ス ト ラ	尾 上 菊 一 郎	日舞家
				◇	日 舞	西 川 扇 博	洋舞家
				◇	◇	谷 井 希 代 里	洋舞家
				◇	◇	東 海 伊 通 子	洋舞家
				◇	◇	和 田 伊 通 子	邦楽家
				◇	邦 楽	河 崎 雅 都 美	邦楽家
				◇	◇	西 田 雅 樂 智	邦楽家
				◇	能 楽	館 聖	能楽家
				◇	◇	松 沢 天 楓	剣詩舞道家
				◇	詩 吟 剣 舞	佐 野 天 慧	◇
				◇	◇	宇 波 龍 千	◇
				◇	◇	村 松 律 子	民謡演出家
				◇	民 謡 (普 及)	佐 藤 久 夫	民謡指導者
				◇	◇		

名誉会員	学識経験	氏名	備考
		佐 伯 彰 一	文芸評論家

会 長	氏名	備考
	平 田 純	文芸評論家
副 会 長	小 泉 博	演出家
◇	林 清 納	洋画家
◇	和 田 朝 子	洋舞家
◇	酒 井 和 佳 子	華道家
◇	吉 田 泉	文芸評論家
専 務 理 事	山 口 松 藏	元芸文協事務局長
理 事	日 本 画	富山県日本画家連盟代表
◇	洋 画	富山県洋画連盟代表
◇	彫 刻 芸	富山県彫刻家連盟代表
◇	工 芸	富山県工芸作家連盟代表
◇	書	富山県書道連盟代表
◇	写 真	富山県写真連盟代表
◇	造 形 教 育	富山県造形教育連盟代表
◇	邦 楽	富山県邦楽協会代表
◇	合 唱	富山県合唱連盟代表
◇	社会人吹奏楽	富山県社会人吹奏楽連盟代表
◇	学校吹奏楽	富山県学校吹奏楽連盟代表
◇	オーケストラ	富山県オーケストラ連盟代表
◇	能 楽	富山県能楽団体連絡協議会代表

役員	区分	氏名	備考	
参 事	民謡(普及)	宮浦豊藍	民謡指導者	
		北村喜一	〃	
		華 道	岡崎忍	華道家・草月星秀会代表
			五十嵐一	華道家
		辻井良	〃	
		喜多野	〃	
		桜井星	〃	
		藤井星	〃	
		中島香	〃	
		坂井貞	〃	
		前田玲	〃	
		磯部実	〃	
	金剛寺桂	〃		
	茶 道	池谷道	〃	
		稲垣美	〃	
		永原弘	〃	
		若林利	〃	
		山下瑞	〃	
		磯野宗	茶道家	
		奥野敦	〃	
		加藤ふ	〃	
		竹内宗	〃	
		田畑き	〃	
		長井孝	〃	
		平林香	〃	
		藤野峰	〃	
丸著芳		〃		
桃野宗	〃			
服 飾	安川和	〃		
	余川宗	〃		
能森靖	服飾研究家			
我妻真	〃			
監 事	学識経験	林信雄	鑑賞会員代表	
		長谷川総一郎	彫刻家	

社団法人富山県芸術文化協会事務局

〒930-0096 富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内

電話(076)441-8635 内線123

FAX(076)442-4635

E-mail: info@tiatf.or.jp

URL: http://www.tiatf.or.jp

役員	区分	氏名	備考	
事務局参与	日 本 画	温井源喜	日本画家	
		津幡光清	〃	
	洋 画	野上祇磨	洋画家	
		大門清廣	〃	
	彫 工	大善本秀	彫刻家	
		川原和夫	工芸家	
	書 真 楽	立川善治	〃	
		押田雪峰	書家	
	写 音	向井俊久	写真家	
		中村義朗	合唱指揮者	
	演 劇 舞	長谷部律	〃	
		牧野誠	吹奏楽指揮者	
	学 識 経 験	小沢真	演奏家	
		窪井邦	演劇評論家	
	学 識 経 験	藤間勘弥	日舞家	
		藤間寿賀	〃	
	学 識 経 験	遠藤幸一	美術評論家	
		加吉嘉久	音楽評論家	
	学 識 経 験	学 識 経 験	嘉久子	音楽評論家
			嘉久子	コミュニケーター

事務局長	総 括	舟本幸人	照明家
事務局次長	補 佐	黒田義昭	舞台制作者
事務局幹事	美 術 企 画	利田みさ	洋舞家
		岡田繁	日本画家
事務局幹事	美 術 企 画	藤井武	洋画家
		宇津孝志	彫刻家
事務局幹事	美 術 企 画	上森四郎	工芸家
		経野梨汀	書家
事務局幹事	美 術 企 画	廣野川一	〃
		高畑隆	写真家
事務局幹事	音 楽 企 画	黒川雅	邦楽家
		横野皓	合唱指揮者
事務局幹事	音 楽 企 画	岩本博	吹奏楽指揮者
		篠崎秀	演奏家
事務局幹事	芸 能 企 画	藤間山	日舞家
		松下美規	洋舞家
事務局幹事	芸 能 企 画	伊藤天	剣詩舞道家
		村松京	民謡演奏家
事務局幹事	芸 能 企 画	神通明	小説家
		佐伯悦	歌人
事務局幹事	生 活 文 化	工藤泰	華道家
		水之上	〃
事務局幹事	生 活 文 化	飯塚幸	茶道家
		吉村邦	とやま世界こども演劇祭支援協議会
事務部長	事務担当	吉橋本	隆彦
事業部長	事務担当	市井和	裕美
主 事	事務担当	大野裕	昭恵
書 記	事務担当	田 昭	

高山ハンガリー芸術文化交流協会周年記念事業

劇団文芸座 ハンガリー公演派遣事業

アメリカ・ニューヨーク州
ヴァルハラ演劇祭で、劇団
文芸座は奇しくも同じチェホ
フの「結婚の申し込み」を演
じあつた因縁で、ハンガリー
の劇団ブレイヤーズ・スタテ
イオ・テブレツェンと知り合
い二十五になつたことを記
念し「結婚の申し込み」の観
演が実現された。

四月二十九日、テブレツェ
ン市のチヨコナイ劇場で満員
の観客を前に、二十五周年の
記念事業が執り行われ、ハン
ガリーのプロ劇団イリエシュ・
ジュラ国立劇団による「結婚
の申し込み」公演で、舞台を
一杯に使つた派手な立ち回り
の演技は観衆の笑いを誘つて
いた。原作にかなり自由な解
釈を加えた演出であつた。

続いて行われた式典では、
通例となつている深山榮さん
の歌、「朝と夕 互い違いの
国ありて 共に咲かせむ花の
絆を」をヨーゼフ・ヤンボー
ル氏が見事な日本語とハンガ
リー語で誦上げ、石井隆一
知事から託されたメッセージ

を平田会長が代読し、ハイド
ウ・ビハール県のコチシュ・
ローベルト副知事に献呈した。
コチシュさんからは、交流へ
の賛辞と将来への激励の辞が
あり、ルコピツチさんに富山
から二十五年の功労をたたえ
て、青柳志郎さんの揮毫にな
る「目耕」の額装が贈られた。

その後、黒川真理さんが「開
拍子」を振り袖姿で、琴演奏
を行つた。変化に富んだ琴の
乾いた旋律に乗つて、地底か
ら天上にまで立ち上るかに聞
こえる地唄の怪しいひびき。
「私たちの知らない音階で奏
でられる、不思議な魅力を持
つた演奏」と聴衆の一人が感
想を漏らしてくれたが、満場
しんと静かに入つていった。
それは文芸座の「結婚の申し
込み」への理想的な導入にも
なつていた。というのは、第
一部で展開されたのとは全く
異質な「結婚の申し込み」を
受け入れる心的態度を産み出
すのを助けてくれていたから
である。

四間に二間の畳敷き空間の
中で、丸火鉢を間に、座つて
演じられる文芸座の舞台は、
外見的にはとても同じ劇が演
じられているとは見えない。
同じ悲しみとじれつたさを表
現しているのだが、絶叫し、

地団駄踏んで泣き叫ぶナター
シャと、身をよじり、顔を隠
してすすり泣くとみえとの違
いは天と地ほどにも大きい。
でも、同じ劇を続けて演ずる
ことで、観客は違つた演技の
中味が同じであることを知り、
東西文化の相違点と同じ点と
を味わい、理解することが出
来たのである。笑いが予期さ
れるところで観客は必ず笑つ
たし、互いに言い張つて素直
に「ウン」と言わぬ鶯吉に対
し、業を煮やした番助が刀を
抜いて脅す場面への反応も確
かであつた。観客は、二つの

舞台を十分に理解し堪能して
いた。

五月三日、ブダペストのマ
ジャール国立劇場(此処でも
切符は二日で完売したと言つ
て、第二回目の公演が行われ
た。流石に首都であつて、観
客層は「見巧者」であり、反
応は一段と活発であり、のび
のびとゆとりを持って演じ、
前回にもましての大成功であ
り、記念事業はつつがなく終
了した。

テブレツェンでもブダペス
トでも、プレス・インタビュ
ーがあつて、多くの新聞やテ
レビなどの記者から、
二十五年という長い
間、変わらぬ芸術文
化交流が行われてき
た理由が問われ、ま
た将来の展望如何と
いう点に関心が集中
していった。友情と
相互理解への努力と、
世界平和が交流を可
能にしたのであり、
将来は双方の協力へ
の志向に掛かつてい
るといふのが一応の
結論になつた。

(平成十九年五月十
八日付 北日本新
聞掲載記事より抜
粋)



利田みさき団長ら十名

子どもバレエ遼寧省派遣団

田中秀子バレエ研究所

中国五大バレエ団の一つで、高
いレベルを持つ遼寧バレエ団の付
属学校として、長い伝統を誇る
ワガノアバレエを基礎とする遼寧
バレエ学校に、昨年引き続き、
利田みさき団長以下田中秀子バレ
エ研究所の生徒九名が、七月二十
五日(水)から八月四日(土)まで研修
を受けた。

連日、基本のレッスンから表現
としての小作品の構成までみっち
りと授業が組まれていて、生徒た
ちは昨年の学習を基礎に、更に高
度な指導を受けた。

成果について利田団長は、「この
事業は参加した子供たちにとつて
単に技術の習得だけでなく、バレ
エを媒介
とした国
際交流の
場であり、
心身両面
の貴重な
芸術体験
の場であ
ることを
改めて強
く実感し
た」と話
した。



(上海)子ども芸術交流事業

上海国際少年児童文化芸術祭で熱演

可西舞踊研究所

四年ごとに開催され、今年が五回目となる「2007上海国際少年児童文化芸術祭」が七月二十九日(日)から八月三日(金)まで中国上海市で行われ、可西舞踊研究所がスタッフも含めて五十八名参加しました。富山県からは初めての参加です。

上海子ども芸術交流事業として派遣された今回の交流は「日中国交正常化三十五周年・日中文化交流年」記念事業として外務省等から認定を受け、(財)富山県芸術文化協会・富山県・北日本新聞社の主催で行われました。

可西舞踊研究所は、二十九日の「開幕式」で、麦屋節・といちんさ・こきりこ節をアレンジした舞台を情緒豊かに展開し、八千人近い観客から大きな喝采を受けました。また、三十一日の交流公演でも、四十九名の研究生の「響きに舞う」が大きな拍手を受け、舞台と会場が一体となった国際文化交流となりました。

公演の他にも、朝倉優さんが国際子どもフォーラムで「感謝する心」をテーマに英語によるスピーチを行い、永森彩乃さんが上海市長への記念品を贈呈しました。ま



た、舞台鑑賞やゲームによる交流等が多彩に行われ、世界十三カ国出演者千二百三十二名の大きな文化芸術祭となりました。

主催者の役員からは「伝統的な日本文化に新しい創造を加え、現代的なふれる舞台をみことな構成と技術で展開した」と可西舞踊研究所を高く評価する発言がありました。また、ビデオ審査を受けて選ばれた優れた四十三団体の中でも特に優秀という賞賛の言葉もあり、喜び一杯で帰国しました。

韓国馬山で開催の国際アマチュア演劇連盟(IATA)世界総会と世界演劇祭に文芸座が参加

七月二十五日に富山を出発し、文芸座と黒川真理さん一行が向かったのは、韓国の釜山に程近い馬山市と昌原市で開催される「IATA世界総会」に出席するためであり、併せて開かれた世界演劇祭に招待されたからであった。

会場のオリンピックシアターは、舞台機構として「結婚の申し込み」公演には決して適したものではありませんが、世界から集まった国際役員や参加者から文芸座の舞台に対して、多くの賞賛を貰った。世界総会では、来年富山で開催の「第一回とやま世界子ども舞台

芸術祭」の開催をPRした。来夏、ほぼ同時期にモスクワで開催される「世界子ども演劇祭」の影響が懸念されていたが、意外に参加者からは「来年富山の舞台芸術祭に参加したい」との声が多く聞かれた。

また、今回のアジア地区委員会で、これまで知られなかった中東地域の情報が入手できたし、富山の舞台芸術祭に併せ「第三回アジアアマチュア演劇サミット」(仮称)の開催を提案したところ、全員から賛意の表明があり、IATA青少年常任委員会のヘレ・ハー

ガー委員長は参加を快諾してくれました。来年の開催に向けて、こちらのエンジンがかかってきたし、大功の手ごたえを感じた。



およびの人々

(平成19年4月以降受賞順・敬称略)

第29回日本新工芸展

上野の森美術館賞 川原 和夫
県ひとつくり財団「とやま賞」 黒川 真理

春の叙勲

旭日中綬章 清原 啓一
瑞宝小綬章 長井 眞隆

寄付

舟本幸人氏(第一回とやま世界子ども舞台芸術祭実行委員長)からは、「第一回とやま世界子ども舞台芸術祭」の準備事業の協賛金としていただきました。

(株)山興産(黒川雅皓氏)からは、こどもの芸術文化事業に役立ててくださいと、寄付いただき、「第一回とやま世界子ども舞台芸術祭」の準備事業で使わ

舟本 幸人氏 五十万円
(株)山興産(黒川 雅皓氏) 百万円
可西 晴香氏 百万円

せていただくことになりました。可西晴香氏からは、本年三月にご逝去された、ご尊父・可西泰三参議のご遺志として「寄付いただき、同じく「第一回とやま世界子ども舞台芸術祭」の準備事業の協賛金として使わせていただくことになりました。皆様のご厚意に深く感謝し、ここに報告いたします。

まよおしの記録と案内

第49回清溪社現代書展

3月30日(金)～4月1日(日)
富山県民会館 地下展示室

御車山祭協賛「高岡茶会」

4月29日(日)～30日(月)
富山 高岡山 瑞龍寺

千章修先生七回忌追善

第98回千宝会春季能楽大会
4月29日(日)
富山能楽堂

里見治美ピアノリサイタル

5月6日(日)
富山音楽院 タミーホール

華松会 ふきよせ 勉強会

5月6日(日)
新川文化ホール 小ホール

第54回富山県女流書道展

5月10日(木)～5月15日(火)
大和富山店

桐朋アカデミー・オーケストラ

第36回室内楽定期演奏会
5月11日(金)

富山市民プラザ

大久保リナコ プレゼンツ
マリンバシヨウケース
5月12日(土)

富山県民小劇場 オルピス

平成19年度 民謡民舞北陸春季大会
民謡民舞少女北陸大会
5月13日(日)

砺波市文化会館 大ホール

「県東部女性絵画作家による」
春の苑ハルノソノ 女性20人展
5月19日(土)～6月24日(日)

西田美術館 1F企画展示室

桐朋アカデミー・オーケストラ
第35回定期演奏会
5月25日(金)

オーバード・ホール

第1回となみ野作家シリーズ
「横山豊介彫刻展」
5月26日(土)～6月17日(日)

富山県教育文化会館

第32回武蔵野音楽大学同窓会
富山県支部研究演奏会
5月27日(日)

富山県教育文化会館

観世流富山松友会 春季大会
5月27日(日)

富山能楽堂

富山大学医科薬科管弦楽団
第30回定期演奏会
6月2日(土)

射水市小杉文化ホール ラポール

桐朋アカデミー・オーケストラ
第37回室内楽定期演奏会
6月8日(金)

射水市小杉文化ホール

「2007世界の児童画フェスティバル」(第38回)
富山展 6月8日(金)～10日(日)
高岡展 6月23日(土)～24日(日)

富山県民小劇場 オルピス

第9回草月四季の会展
6月9日(土)～10日(日)

砺波市チュウリップ四季彩館

第19回中川モダンバレエアカデミー発表会
6月10日(日)

富山県民会館

富山シティフィルハーモニー
管弦楽団 第27回定期演奏会
6月16日(土)

オーバード・ホール

第13回新創会華展「華・花・風」
6月16日(土)～17日(日)

エルフ富山

第49回吟道大会
6月17日(日)

富山県教育文化会館

2007年花まつフラワーアカデミー作品展とフラワーシヨウ
6月22日(金)～23日(土)

射水市小杉文化ホール ラポール

桐朋学園オーケストラ&桐朋アカデミー・オーケストラ 合同特別演奏会
6月22日(金)

オーバード・ホール

07企画展「大作の書」
「選ばれた40人展」
6月22日(金)～6月24日(日)

富山県民会館美術館

びーめんふるじえくと主催
演劇公演「ひまわり」
6月23日(土)～24日(日)

射水市小杉文化ホール ラポール

平成19年度「春季能楽大会」
6月24日(日)

富山能楽堂

日本聖神流剣詩舞道
第29回天神館大会
6月24日(日)

富山県教育文化会館 大ホール

川辺外治先生25回忌記念 彩彫展
6月27日(水)～7月1日(日)

富山県民会館美術館

第3回現代工芸美術家協会
富山会公募展
6月29日(金)～7月3日(火)

富山県民会館

第29回プロムナードコンサート
6月30日(土)

射水市小杉文化ホール ラポール

第3回睦山会尺八演奏会
7月1日(日)

福野文化創造センター(ヘリオス)

第31回豊昌会書展
7月7日(土)～7月9日(月)

富山県民会館 地下展示室

富山北声民謡会「ふるさとの唄と踊りチャリティーシヨウ」
7月8日(日)

富山県教育文化会館

津田バレエスタジオ
第1回発表会
7月8日(日)

富山県高岡文化ホール 大ホール

平成19年日本の書展
7月13日(金)～7月16日(月)

富山県民会館美術館 地下展示場

劇団P.O.D.第31回公演
「トランスホーム・リホーム」
7月14日(土)～15日(日)

高岡市生涯学習センターホール

「第4回棟方記念版画大賞展」
7月14日(土)～9月2日(日)

南砺市立福光美術館 企画展示室

第6回富山いずみ高校コーラス
コンサート
7月14日(土)

富山県教育文化会館ホール

富山県高岡文化ホール
第28回一翠会書作展
7月20日(金)～7月22日(日)

富山県高岡文化ホール

第26回僕と私たちの演奏会
7月21日(土)

射水市小杉文化ホール ラポール

涼月観能「息づく伝統の粋」
7月22日(日)

高岡市生涯学習センターホール

第34回独立富山支部展
7月26日(木)～7月29日(日)

富山県民会館美術館

第27回「富山新能」
7月31日(火)

富山県民会館 大ホール

富山音楽院同窓会第23回サマーコンサート
8月3日(金)

富山市民プラザ アンサンブルホール

第61回記念「明日のファッションを創造する」2007年グラウンドシヨウ
8月4日(土)

富山県民小劇場 オルピス

N響メンバーによる「ミラーシユ・アンサンブル名曲コンサート」
あなたのリクエストにこたえて
Voic8
8月9日(木)

新川文化ホール 大ホール

第38回グループ・ドルチェピアノコンサート
8月11日(土)～24日(金)

8月11日 新川文化ホール

室内楽の愉しみVoic7
8月24日 北日本新聞ホール
8月12日(日)

アートサロンコスモ

第11回心機一転公演 仇討御免!
8月17日(金)～8月19日(日)

富山県民小劇場オルピス

関山幸弘(N響トランペット奏者、武蔵野音楽大学講師)おしやべりコンサート
8月19日(日)

富山県教育文化会館

富山県教育文化会館

輝け富山県民謡大賞
第31回のと自慢決勝大会

8月19日(日)

富山県民謡文化ホール

第59回毎日書道展北陸展

8月19日(日)～8月23日(木)

富山県民会館

東京音楽大学校友会

富山県支部演奏会

8月19日(日)

北日本新聞ホール

第60回全日本合唱コンクール

富山県大会

8月19日(日)

射水市小杉文化ホール ラポール

第3回現代ガラス大賞展・富山2008

8月22日(金)～9月21日(日)

富山市民プラザ アートギャラリー

第19回グループ・ドルチェ

ピアノ研究演奏会

8月24日(金)

北日本新聞ホール

大門清廣 小品展

8月25日(土)～8月27日(月)

富山県民会館ギャラリーC

パブリックアートフォーラム in

いなみ

8月26日(日)

井波別院 瑞泉寺

ジャスタ・イン・トヤマ第12回

ヴァイオリン・チェロ合同演奏会

8月26日(日)

射水市小杉文化ホール ラポール

♪N響メンバーを迎えて♪

珠玉のプラス&パーカッション

8月26日(日)

高岡市民会館

第34回北日本民謡舞踊富山県大会

8月26日(日)

オーバード・ホール

第14回富山いけ花作家協会展
(富山展・高岡展)

高岡展 前期8月30日(木)～9月1日(土)

後期9月2日(日)～4日(火)

大和高岡展6階ホール

富山展 9月15日(土)～17日(月)

富山国際会議場

多目的会議室

第56回富山県書道連盟展

8月31日(金)～9月2日(日)

富山県民会館 地下展示室

平成19年度オルビス演劇ワーク

ショップ

小学生対象 9月～平成20年3月

大人対象 7月～平成20年3月

制作公演 平成20年3月30日(日)

富山県民小劇場オルビス

第53回可西舞踊研究所発表会

9月2日(日)

富山県高岡文化ホール

第19回グランパバ・ママありが

とう絵手紙展

9月7日(金)～9月9日(日)

射水市小杉文化ホール

シモン・ゴールドヘルク記念音

楽祭2007

9月9日(日)～9月22日(土)

新川学びの森、天神山交流館

新川文化ホール、立山国際ホ

テル、富山市民プラザ、近代

美術館

宝生流・観世流・和泉流三派合

同「第二十一回 能楽鑑賞大会」

9月16日(日)

富山県高岡文化ホール 大ホール

富山県立富山いずみ高等学校

第42回富山いずみコンサート

(吹奏楽)

9月16日(日)

オーバード・ホール

平成19年度「春季能楽大会」

夏季謡曲大会

9月17日(月)

富山能楽堂

北日本新聞「芸術選奨」とやま

賞「受賞記念、黒川邦楽院5周年

記念黒川真理 筆リサイタル

9月17日(月)

富山県教育文化会館

日本画個展 道吉勝重

9月20日(木)～9月24日(月)

富山県民会館美術館

第36回オーケストラ定期演奏会

9月21日(金)

オーバード・ホール

第10回記念北陸創玄展

9月22日(土)～9月24日(月)

富山県民会館 地下展示室

ロシアイコノと20世紀の作家たち

9月22日(土)～10月28日(日)

西田美術館1F企画展示室

第6回富山ねりん美術展

9月26日(水)～27日(木)

富山県民会館美術館

平成19年度射水日本民謡協会

富山県連合大会

9月30日(日)

射水市小杉文化ホール ラポール

「県民芸術文化祭2007」協賛

事業 第13回富山県障害者絵画展

10月2日(火)～10月7日(日)

イオン高岡ショッピングセンター

2Fイオンホール

月見の宴

10月4日(木)

北前船回船問屋「森家」

桐朋アカデミー・オーケストラ

第38回室内楽定期演奏会

10月5日(金)

婦中町ふれあいホール

35周年を記念して 第27回富山

アカデミー女声合唱団コンサート

10月5日(金)

富山県教育文化会館

五十年のあゆみ 若柳流同志会

若柳芳之舞踊会

10月7日(日)

富山県高岡文化ホール

高岡フィルハーモニー管弦楽団

第16回定期演奏会

10月7日(日)

高岡市民会館

オータムコンサートVol.3

岩崎淑を迎えて♪アンサンブル

のよろこび♪

10月8日(月)

富山市民プラザ アンサンブルホール

イリーナ・メジューエワ&ミハ

イル・リツキー ピアノジョイ

ントリサイタル

10月10日(水)

富山市民プラザ アンサンブルホール

竹内佳代ピアノリサイタル

10月14日(日)

射水市小杉文化ホール ラポール

第18回富山玄潮会書展

10月17日(水)～10月19日(金)

富山県民会館ギャラリーB、C

協奏曲の夕べ

10月19日(日)

オーバード・ホール

(社)日本詩吟学院岳風会認可15周

年記念 吟道大会

10月21日(日)

富山県教育文化会館

第19回大正琴の集い大饗宴

10月21日(日)

オーバード・ホール

男声合唱団K&クルー結成35周

年記念第29回演奏会

11月3日(土)

富山県民会館ホール

桐朋アカデミー・オーケストラ

第39回室内楽定期演奏会

11月9日(金)

富山市民プラザ

パツハアサンプル富山 第5回

記念演奏会

11月11日(日)

富山大学黒田講堂

第19回富山県高等学校文化祭

11月17日(土)～11月19日(月)

富山県民会館

富山民謡会結成35周年記念

民謡発表会

11月18日(日)

とやま自遊館大ホール

総合カレッジSEO

創立40周年記念式典

11月18日(日)

砺波ロイヤルホテル

第14回青井中展

11月21日(水)～12月6日(木)

富山県立高岡工業高等学校付

属青井記念館美術館

桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

11月23日(金)

オーバード・ホール

とやまマンドリン・ギターの祭

典 富山マンドリンオーケスト

ラ第28回定期演奏会

11月23日(金)

富山国際会議場 大ホール

第3回おしゃべり広場 イン

オルビス

11月25日(日)

富山県民小劇場 オルビス

富山大学フィルハーモニー管弦

楽団 第48回定期演奏会

12月8日(土)

富山県民会館

劇団銅鑼公演「流星ワゴン」

12月10日(月)

富山県教育文化会館

遊人企画KAN・TAN 第11

回公演「Wonderful

World」

平成20年1月5日(土)

富山県民小劇場オルビス

いけばな小原流 五十嵐一壽社中展

平成20年4月19日(土)～20日(日)

富山県民会館美術館